

第101号

卒業生特集



発行 学校法人 藤枝学園
藤枝明誠中学校・高等学校
渉外課広報担当
TEL (054) 635-8155
FAX (054) 635-8494
【URL】 https://www.fgmeisei.ed.jp
【Email】 meisei@fgmeisei.ed.jp

今日卒業します!



36期生362名 新たな旅立ち

卒業生に贈る言葉

新たな人生の道筋に向けて

3学年主任 小股 範保



36期生の生徒諸君、卒業おめでとう。3年前、真新しい制服を着た君達は、授業や部活動をはじめ、多くの経験を積み重ね、明誠での中学・高校生活を過ごしてきました。私も君達と共に過ごした日々が懐かしく思い出されます。

新たな人生の道筋に向かって、精一杯に取り組み姿に違いはありません。感染拡大の懸念から、様々な試合や行事の延期や中止が余儀なくされました。しかし、代替試合を計画するなど、多くの人達の努力と協力によって実施されました。

卒業おめでとう! 31HR担任・清 尊徳 置かれた環境でベストを尽くすのみ。全ての事にポジティブな心で対応していきましょう。保護者、先生方・友人への感謝の心を忘れずに生きていきましょう。

新型コロナ感染拡大という、かつて経験がない新たな時代に、明誠を旅立っていく全ての君達に、幸多かれとエールを贈ります。既に進路先を決定している人もいれば、これから進路先を決めている人もいます。どちらも

世界で活躍する人材に! 33HR担任・小坂 献 毎日笑顔の絶えない明るいクラスでした。失敗を恐れず常にチャレンジしてください。世界に羽ばたく活躍を期待しています。卒業おめでとう。

鉄は熱いうちに打て 310HR担任・竹部三紀夫 卒業を迎えた今、皆の胸に去来する思いはどんなものだろうか。希望?不安?思い出?何れにしてもこれからは Strike while iron is hot.だ。

「真つ暗だからこそ、見える光がある」 2つ目に、フィギュアスケートの羽生結弦選手の言葉を贈ります。

上を向いて見よう 37HR担任・山内 正邦 当学年による日々の中で、努力する君達を見つめることができ、毎日がめで、努力することができ、毎日が

名古屋外語大 名古屋学芸大 名古屋学院大 名古屋商科大 新潟経営大 二松学舎大 日本経済大 日本体育大 阪南大 びわこ成蹊スポーツ大 文教大 武蔵野大 桃山学院大 山梨学院大

特別表彰者

- 日本私立中学高等学校 連合会会長表彰
中山 碧 (32HR)
静岡県私学協会会長表彰
賀茂 大紀 (31HR)
村松 杏都 (32HR)
福田 涼貴 (33HR)
高見 洋輝 (34HR)
ロカ ニト (35HR)
田中 桃佳 (36HR)
清 竜太郎 (37HR)
二岡 奈津 (38HR)
宮村 昂 (39HR)
大石 悠太 (310HR)

大学合格速報

(2月18日現在)

- 【国立大】
筑波大
東京学芸大
茨城大
静岡大
静岡県立大
都留文科大
岐阜薬科大
公立鳥取環境大
名桜大
【私立大】
愛知学院大
江戸川大
大阪学院大
大阪産業大
神奈川大
関西福祉大
関西学院大
関東学院大
京都産業大
岐阜協立大
国士館大
国際武道大
産業能率大
静岡英和大
静岡産業大
静岡福祉大
尚美学園大
城西大
湘南工科大
順天堂大
拓殖大
玉川大
千葉科学大
千葉商科大
中京大
中部大
帝京大
常葉大
東海大
東京経済大
東京国際大
東京農業大
東海学園大
獨協大
名古屋外語大
名古屋学芸大
名古屋学院大
名古屋商科大
新潟経営大
二松学舎大
日本経済大
日本体育大
阪南大
びわこ成蹊スポーツ大
文教大
武蔵野大
桃山学院大
山梨学院大

全力で取り組む日々



31HR (大富中出身) 芝田 暖陸 (名古屋外国語大学へ進学)

明誠での3年間で、自分自身の価値観や視野が広がった。明誠には様々な人がいる。多くの人が、戦うス...

甲子園で野球の楽しさを



32HR (蒲川西中出身) 増田 康佑 (中央大学へ進学)

5月20日、高野連の会長から、夏の甲子園「甲子園」が発表されました。この発表が、私にとって...

多くの人がたのびながら



33HR (大富中出身) 長谷川 瑞季 (常葉大学へ進学)

明誠での3年間は「多くの出会い、学んだ人に出会った。3年間、明誠は、静岡県だけでなく、県外や海外から多...

夏の夏の陣が成長の明か



34HR (明誠中出身) 福田 稜 (日本工学院八王子専門学校へ進学)

明誠での生活を振り返ると、私が学んだことは、目標を持って、自分で考えて行動することの大切さです。

充実した3年間



35HR (大村中出身) 松村 龍之介 (立命館大学へ進学)

私は明誠での3年間で、たくさんの貴重な経験を、先して行い、人のために送ることができました。

明誠で過ごした3年間で振り返る

大まかな3年間のあゆみ

Table with 2 columns: Year (平成30年, 平成31年(令和元年), 令和2年) and Events (入学式, 青藍祭, 体育大会, etc.)

Table with 2 columns: Year (平成31年(令和元年), 令和2年) and Events (遠足, 青藍祭, 体育大会, etc.)

Table with 2 columns: Year (令和2年) and Events (遠足は実施せず, 青藍祭, 体育大会, etc.)



入学式



集団宿泊研修



遠足



体育大会



修学旅行



修学旅行

自信を持ち挑戦を続ける



36HR (明誠中出身) 近藤 光 (日本大学へ進学)

私が6年間の明誠生活で学んだことは、「自分に自信を持つこと」である。中学生時代の私は、自分になかなか自信を持...

努力により得た財産



37HR (広幡中出身) 橋ヶ谷 綾香 (常葉大学へ進学)

私の明誠高校での3年間は充実したものでした。一緒に頑張れること、体育祭や文化祭、修学旅行や受験勉強など全てのことが自分の成長につながると思っ...

新しい環境を乗り越え



38HR (明誠中出身) 大石 青空 (東京理科大学へ進学)

私は中学、高校の6年間を明誠で過ごしました。絵が好きなので美術部の友達のおかげで、中学1年から入部し、大会で入選したり、部員...

出会いと成長



39HR (大井川中出身) 瀬戸尾 実祐 (静岡県立大学へ進学)

明誠高校での3年間で、私はたくさんの出会いや経験を通過し、大きく成長することができました。私の夢に向かって直向きに努力することができました。

最後まで全力で



310HR (和山中出身) 柴原 翔 (明治大学合格)

明誠での3年間の生活は私にとって大きく成長した日々でした。経営に携わる仕事を将来にしたいと考えていました。しかし入学当初は様々な不安にさいなまれ、目標を見失いそうになりました。

サッカー部全国ベスト16

全国の舞台で躍動



32HR (竜洋中出身) 島尻 智貴

100%の力を出し切れた

私たちがサッカー部は、12月31日から行われた高校サッカー選手権に出場



全国の大舞台で明誠の粘り強さを見せた

今まで味わったことのない雰囲気、飲み込まれ、2点を先制されてしまいました。しかし、今年のチームの強みである粘り強さを発揮し、逆転勝利を掴み取ることができました。次の3回戦も先制されながらも前半のうちに追いつき、PK戦にもつれ込みました。惜しくも敗れてしまい、チームとしても個人としても満足いく結果を得られませんでした。100%の力を出し切れたと思います。この悔しさを忘れず、後輩たちには今回以上の結果を残せるように頑張ってもらいたいと思います。

最後にありますが、学校関係者の皆様、生徒の皆様、応援ありがとうございました。



32HR (高洲中出身) 中谷 未聖

ピッチに立った喜びと達成感で一杯に

私の兄はこの藤枝明誠高校の出身でサッカー部に所属していました。しかし全国大会の舞台でプレーする姿を見ることができませんでした。そこで私は自分がその舞台に立ちたいと思い進学することを決めました。

その目標は簡単には叶うものではなく、また私は3年生になるまではAチームではありませんでした。3年生となり、ようやくAチームに入ることができ、活躍したいと思っていた矢先、新型コロナウィルスの流行で部活動が停止、総体も行うことができませんでした。やっとの思いで行われた選手権県予選では優勝



協力があったり成り立っていることがわかりました。コロナが収まれば日常が戻ると思いますが、私は常に周りの方々への感謝の気持ちを忘れず生活していきたいと思っています。サッカー部の応援ありがとうございます。

多くの方々のご声援に感謝 この度は、第99回全国高等学校サッカー選手権大会において多大なるご支援とご声援をいただきまして誠にありがとうございました。この大会は新型コロナウイルスの影響で練習や試合の制限が多く、普段の生活が送れない中で、大会開催という中で、

大会から簡単な試合は1日もなく拮抗した試合がほとんどでした。たとえば先制されても、大きく崩れることなく立て直す選手、修正力、苦しい試合展開でも耐える精神力に、私たちが初めても試合を重ねることに成長する姿にたくましさを感じました。結果として、全国大会ベスト16でしたが、3年生が築き上げたサッカーを来年も継承するとともに、新たな挑戦に向け、よりよいチームにしていくように

出来たと思います。演技している私たち自身も心の底から楽しめました。そして何より、復帰し一緒に演技を創り上げてくれた先輩方には感謝しありません。会場での全国大会は中止となつてしまいました。私たちがの演技や結果で周りの方々に、そして明誠に元気を与えられるよう、頑張ります。

高校1年生 寒稽古 自身を追い込みさらなる成長を

2月8日から13日まで、道選択者は二手に分かれ1年生全体で寒稽古が実施されました。朝の6時45分から男子は柔道か剣道、女子は30分間のランニングをおこないました。今年度は密を避けるため柔



心身を鍛える機会となった。私が寒稽古を通して感じたことは、メンタル面で成長できたということです。早い時間帯から自分を追い込むことにより精神的に強くなれたと思います。これからも辛い時こそ自分に負けまいように頑張っていきます。

中学耐寒持久走 練習の成果を発揮



懸命に走る生徒の姿が見られた

1月22日、1月とは思えない暖かな天候の中、耐寒持久走が開催された。本年度はコロナ禍で様々な学校行事の開催が制限されてしまつて、中学生のパワーを感じるものが出来た。耐寒持久走で生徒からしたら楽しみ

は、はややかな笑顔が見られた。本年度も残り2ヶ月。お互いの力を引き出し、

去年の自分を超越するために

約3.5kmの距離を走る、耐寒持久走が1月下旬におこなわれた。目標は、去年の自分のタイムを超えることだった。しかし、足を痛めていたため前日まで練習でも満足に走れていなかった。私は、正直目標を達成するのはとても難しいのではないかと、とても不安な気持ちだった。当日は、やはり不安で



初出場で見事な全国大会

私たちがチアリーディング部 Daisies は昨秋、ダンスドリルに東海秋季大会に初出場し、中高共に Cheer 部門で1位となった結果全国大会への出場権を獲得しました。中高別々で出場したため、それぞれがいつもより少ない人数でいかに

「全国での活躍を信じる」 全国のチアリーダーが頂点を目指し奮闘する季節がやってきた。夏の大会で全国制覇を果たした部員たちにとっては、プレッシャーのかかるシーンだ。今回出場した大会の名前にもなっているダンスドリルとは、繰り返しの練習、統率されたダンスという意味である。スタンスの規定やコートの広さなどが例年出場している大会と異なることより、歩幅からチーム全員